

# Adjustable Grip Hitch



掴んでいるコードの位置を動かすことができる結び方です。

同じ結びですが、使い方によって2通りの結びがあります。一つはものを束ねたりする時に抑えておく、輪の内側からの力を抑える場合、もう一つはタープを張るときにコードの長さを調整するときのように、輪が小さくなるのに抗うような外からの力を抑える場合です。

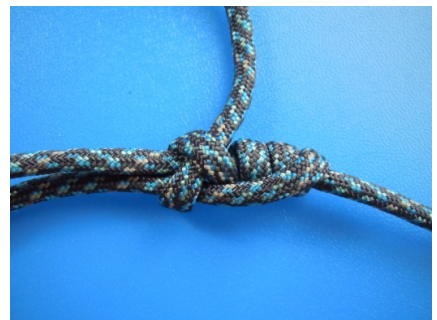
結ぶ向きを変えることで、この2つの役割を使い分けることができます。



輪の内側からの力を抑える

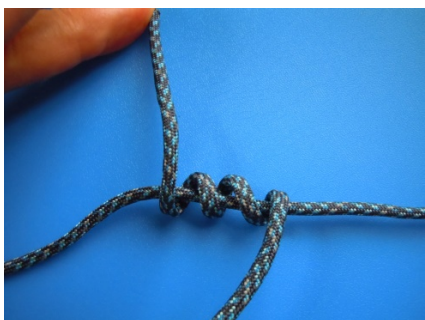


上が外から、下が内側から

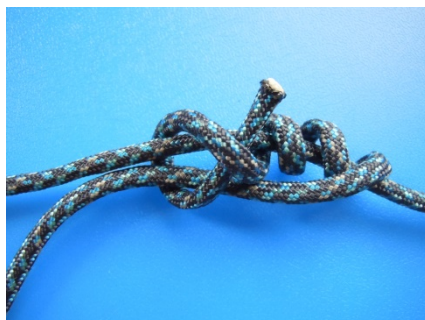


輪を小さくするような力に抗う

## 結び方



輪をつくり、コードの端をコードの長い方に2～3回巻き付けます。この時、巻き付ける方向は力を受ける方向と逆の方に巻き付けます。写真では右の方に引かれる力が掛かるので、左方向に巻き付けます。



輪になっている2本のコードを一緒に巻き込んで、今巻いてきた方向と逆の向きでコードの端をその輪の中に差し込みます。

コードの端を引いてしっかり巻き付けを締め込みます。

この時、解くことを考えて、この差し込みを折り返しにしておくとう便利です。(右の写真)

位置を動かすときには結び目を持って動かせば容易に動かすことができます。

